

排水水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

東京都知事 殿

届出者

郵便番号() 電話番号()

(氏名又は名称及び住所ならびに法人にあってはその代表者の氏名)

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排水水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
△排水水の排水系統別の 汚染状態及び量	別紙のとおり。	※審査結果	
		※備考	

- 備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等
を利用してください
- 2 ※印の欄には、記載しないでください。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業
規格A4としてください。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

		指定項目の別							化学的酸素要求量		※
業種 その他の 区分	汚染状態 (mg/l)	水 量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)				
		通常	最大	通常	最大	Q _{c0}	Q _{ci}	Q _{cj}	通常	最大	
特 定 排 出 水											
	合 計										
特 定 排 出 水 以 外 の 排 出 水	種類及び 用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合 計										
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項											

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 4 リン含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 5 ※印の欄には記載しないこと。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

								指定項目の別	窒素含有量		※
業種 その他の 区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)			
	通常	最大	通常	最大	Q _{n0}	Q _{ni}		通常	最大		
特定 排 出 水											
合 計											
特定排出水以外の 排出水	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)						
	通常	最大	通常	最大	通常	最大					
合 計											
その他 参考と なる べき 事項											

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
3 ※印の欄には記載しないこと。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

								指定項目の別	りん含有量		※
業種 その他の 区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)			
	通常	最大	通常	最大	Qp0	Qpi		通常	最大		
特定 排 出 水											
合 計											
特定 排 出 水 以 外 の 排 出 水	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)						
	通常	最大	通常	最大	通常	最大					
合 計											
その 他 参 考 と な る べ き 事 項											

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
3 ※印の欄には記載しないこと。